読書感想文 募集中

〈応募資格〉
高校生以上の市民

〈課題図書〉
①「治療塔」
大江健三郎著　岩波書店
②「人生まだ七十の坂」
小島直記著　新潮社
③「ベトナム難民少女の十年」
トラン・ゴク・ラン著
中央公論社

※課題図書のほか自由選択図書でもかまいません。未発表のもの一人一編に限ります。

〈原稿〉
四百字詰原稿用紙(縦書き)五枚以内とし、ペンで清書してください。また別の原稿用紙に、題名、住所、氏名、生年月日(満年齢)、性別、職業または学校名と学年、電話番号、本の題名、編著者名または訳者名、発行所名を記入し添付してください。なお、作品は返却しません。

〈締め切り〉
9月30日(土)必着

〈賞〉
学生の部、一般の部それぞれの入賞者に賞状と賞金を贈ります。また応募者全員に記念品を差しあげます。

〈応募先〉
大館市字谷地町13
市立中央図書館内
「第21回大館市民読書感想文係」

正しくあわてず 119番

九月九日は「救急の日」です。私たちの周りでは、いつ急病人がでたり交通事故が起きたりするかわかりません。救急車を呼ぶときは、あわてずに、次の要領で正確に用件を伝えてください。

1　急病人です(または、交通事故です)救急車を。
2　○町○丁目○番地、○○小学校の裏側です。(目標をできるだけ詳しく)
3　病人(またはケガ人)は○人です。
4　私は㊐㊝で、この電話は○局○○番です。

※家庭内での〝救急〟についての相談は、お気軽に**広域消防本部**(☎43～4151)へどうぞ。

敬老見舞金を贈ります

市では、今年も敬老見舞金を贈ります。該当する人はお届けください。

対象者・9月15日現在で満70歳以上(大正9年9月15日以前生まれ)の人で、9月中に入院治療を受けている人、または9月1日現在で6カ月以上寝たきりの人

金額・5、000円

民生委員を通じて10月下旬に支給します。ただし、満75歳以上の人でこれに該当した人には敬老祝金は支給されません。敬老祝金を受給した人には差額の2、000円を支給します。

届け出及び問い合わせ
地区の民生委員か福祉事務所
高齢者福祉係(内線205)へどうぞ。

敬老会へおいでください

市では、今年も各地区ごとに九月一日から敬老会を開催します。どうぞおいでください。

〈地区〉〈とき〉〈ところ〉
十二所　9月24日　成章中学校
大館　26日　市民体育館(第4・第5地区)
27日　市民体育館(第1・第3地区)
28日　市民体育館(第2・第6地区)

※その他の地区の日程は前号でお知らせしています。

〈じかん〉午前11時から

問い合わせ
福祉事務所高齢者福祉係(内線205)

献血にご協力を

▽**9月19日(水)**
9時～11時20分　大館工業高校
12時30分～14時30分　大館鳳鳴高校
14時40分～16時30分　大町　トノムラ薬局

9月の各種相談日

法律・3日、17日
9時30分～12時30分
※事前に市民生活課(内線214)へお申し込みください。
交通事故・11日、18日、25日
10時～15時
家庭教育・毎週月・水・金曜日
9時～16時
教育・毎週月曜日～金曜日
9時～16時
国税・25日
10時～16時
年金・毎週月曜日～木曜日
10時～15時

〈会場〉家庭教育及び教育相談はサン・アビリティーズ大館、その他は市役所会議室です。

親子でどうぞ施設めぐり

今年度第二回目の「施設めぐり」を次のとおり実施します。今回は、親子(子供は小学生以上)で参加できるよう、休日に実施しますので、この機会に市内のいろいろな施設をご覧になりませんか。

9月24日(月) 午前9時出発 定員・100人

▽コース
中央公民館→長根山運動公園→大館少年自然の家→山館浄水場→市民の森(昼食)→出川のケヤキ→板沢一里塚→広域消防本部→広域し尿処理場→鳥潟会館→中央公民館

▽**受け付け**
9月3日(月)午前9時から受け付けし、定員になり次第締め切ります。

▽**申し込み及び問い合わせ**
企画調整課　(内線353)

※当日は昼食、雨具、筆記用具などを持参のうえ、中央公民館前へ午前八時五十分までに集合してください。

―すてきだね　きれいな川と下水道―
9月10日は全国下水道促進デー